

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	クジラくらぶ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月 8日		～ 令和 7年 1月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和 7年 1月24日		～ 令和 7年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎月、その月に合った季節を感じる壁面飾りを創作している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な事を体験できるよう、製作内容を考えている。</li> <li>季節を感じられる作品になるよう、工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童一人一人出来ることが違うため、個々の能力にあわせて製作をすすめる。(ハサミの使用、指先を使って等…)</li> </ul>
2	室内で身体活動が出来るようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達支援室には感覚統合遊具がいくつか配置しており、いつでも児童が活動できるようにしている。</li> <li>テント付きの中庭があるので、近所への騒音や車の心配もなく安全に活動することができる。(滑り台や夏のプール)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の状況によって使用は制限されるが、使用可能時はしっかりと楽しめるようにする。</li> <li>天候不良時にも対応できるプログラムを作成し、療育につなげていきたい。</li> </ul>
3	視覚支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用日のスケジュールや時間を視覚化し、一人で確認して行動に移ることが出来るよう、工夫している。</li> <li>おもちゃや物が入っている箱に写真を貼り、片づけを行いやすいようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員間で話し合いの機会を設け、視覚支援の見直しや改善策を考える。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	屋外での活動が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設周辺の散歩や公園へ出かけることはあるが、体験、遠足等の活動ができていない。(現場職員の不足等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の補充</li> <li>年に1～2回程度で無理なく計画を立てて、実施を検討する。</li> </ul>
2	情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人としてのお知らせ(ポレポレ通信)やブログの発信はあるが、クジラくらぶとしての情報発信が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クジラくらぶ新聞をオリジナルで作成する。</li> <li>日頃から活動の様子を記録したり、写真を撮ったりして、各保護者へ提供する。</li> </ul>
3			